

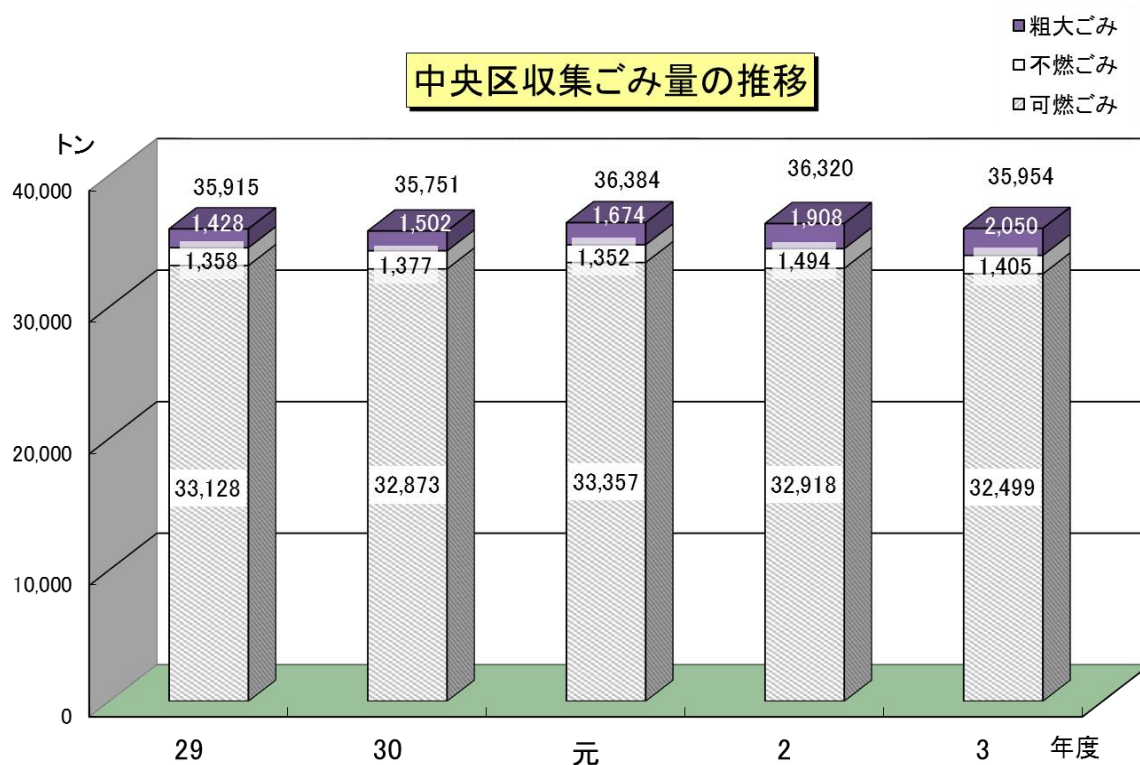
令和 3 年度 ごみ量及び資源回収量について

1 中央区収集ごみ量

令和 3 年度における中央区の区収集ごみ量は、35,954.49 トンであった。これは令和 2 年度と比較して、量で約 365 トン、率にして 1.0% の減少である。

内訳を見ると、可燃ごみは量で約 420 トン、率にして 1.3% 減少した。不燃ごみは量で約 88 トン、率にして 5.9% 減少した。粗大ごみは約 142 トン、率にして 7.5% 増加した。

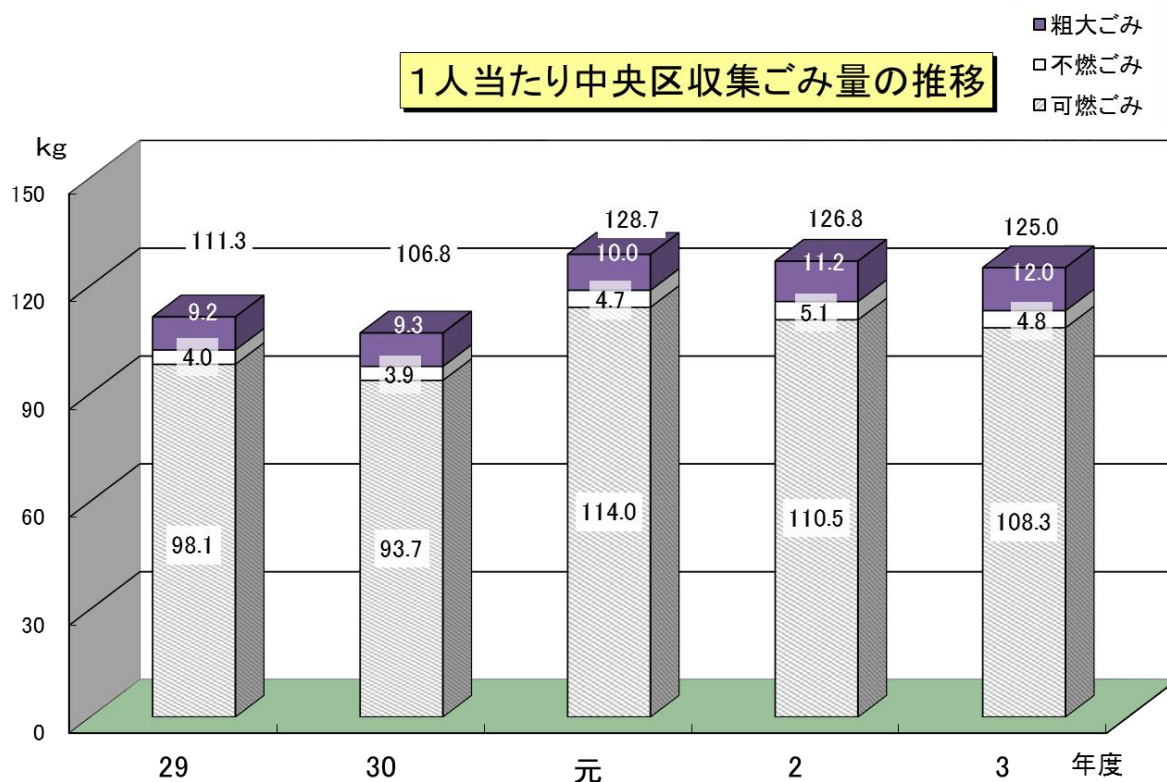
種 別	収 集 量 (t)		前 年 度 比	
	令和 3 年度	令和 2 年度	(t)	(%)
可 燃	32,498.54	32,918.10	△419.56	△1.3
不 燃	1,405.48	1,493.67	△88.19	△5.9
粗 大	2,050.47	1,908.20	142.27	7.5
計	35,954.49	36,319.97	△365.48	△1.0



注：表とグラフの数値について、端数処理のため、内訳と合計が一致しない場合がある。

なお、下記表は、中央区収集量（前記表）を1人当たり収集量へ換算したものだが、令和2年度と比較して、粗大を除き減少した。

種 別	1人当たり収集量 (kg)		前 年 度 比	
	令和3年度	令和2年度	(kg)	(%)
可 燃	108.26	110.49	△2.22	△2.0
不 燃	4.76	5.10	△0.34	△6.6
粗 大	11.96	11.22	0.75	6.7
合 計	124.99	126.80	△1.81	△1.4



注：表とグラフの数値について、端数処理のため、内訳と合計が一致しない場合がある。

1人当たり収集量とは、区収集のうち家庭系に按分されたごみ量を用いて計算している。区収集の家庭系と事業系分のごみ量の按分については、平成27年度～30年度は「平成26年度中央区ごみ排出実態調査」から、令和元年度からは「令和元年度中央区ごみ排出実態調査」から算出した次の比率である。

平成26年度中央区ごみ排出実態調査

・燃やすごみ	家庭系 46.0%	事業系 54.0%
・燃やさないごみ	家庭系 45.5%	事業系 54.5%

令和元年度中央区ごみ排出実態調査

・燃やすごみ	家庭系 57.1%	事業系 42.9%
・燃やさないごみ	家庭系 58.1%	事業系 41.9%

なお、上記収集量の計算において人口は、各年10月1日現在の数字を用いている。

2 中央区資源回収量

令和3年度における中央区の資源回収量（ステーション(集積所)回収・拠点回収、ピックアップ回収、集団回収）は、約14,526トンであった。資源回収量は、令和2年度と比較して、量で約70トン、率にして0.5%の減少である。ステーション(集積所)回収・拠点回収は2.2%増加し、集団回収は3.4%減少した。

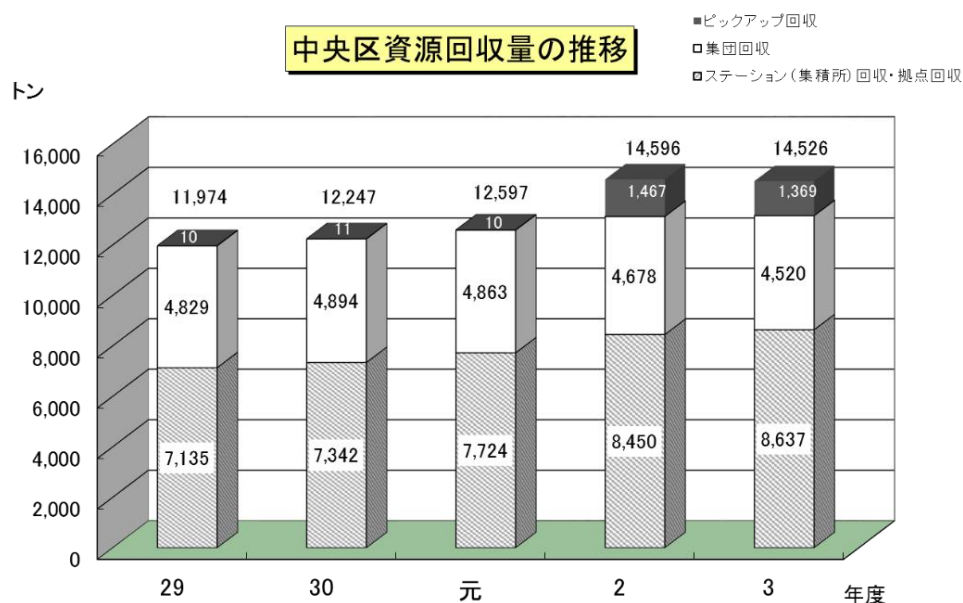
また、行政による回収の品目別回収量は、びん、紙類の順であった。

種 別	回 収 量 (t)		前 年 度 比	
	令和3年度	令和2年度	(t)	(%)
ステーション(集積所)回収・拠点回収	8,637	8,450	187	2.2
ステーション(集積所)回収	8,548	8,405	143	1.7
拠 点 回 収	89	45	44	97.8
ピックアップ回収	1,369	1,467	△98	△6.7
集 団 回 収	4,520	4,678	△158	△3.4
合 計	14,526	14,596	△70	△0.5

《行政による回収の品目別回収量》

種 別	回 収 量 (t)		前 年 度 比	
	令和3年度	令和2年度	(t)	(%)
紙 類	3,309	3,267	42	1.3
布 類	57	15	42	283.7
缶 壺	360	383	△23	△5.9
び ん	3,317	3,250	67	2.0
プラスチック類・その他	1,593	1,535	58	3.8
粗大ごみ(ピックアップ)	10	10	0	0.1
不燃ごみ(ピックアップ)	1,359	1,456	△98	△6.7
計	10,006	9,917	89	0.9

中央区資源回収量の推移



注：行政による回収品目の「プラスチック類・その他」には、電池等の品目が含まれる。

また、表とグラフの数値について、端数処理のため、内訳と合計が一致しない場合がある。

3 23区ごみ量

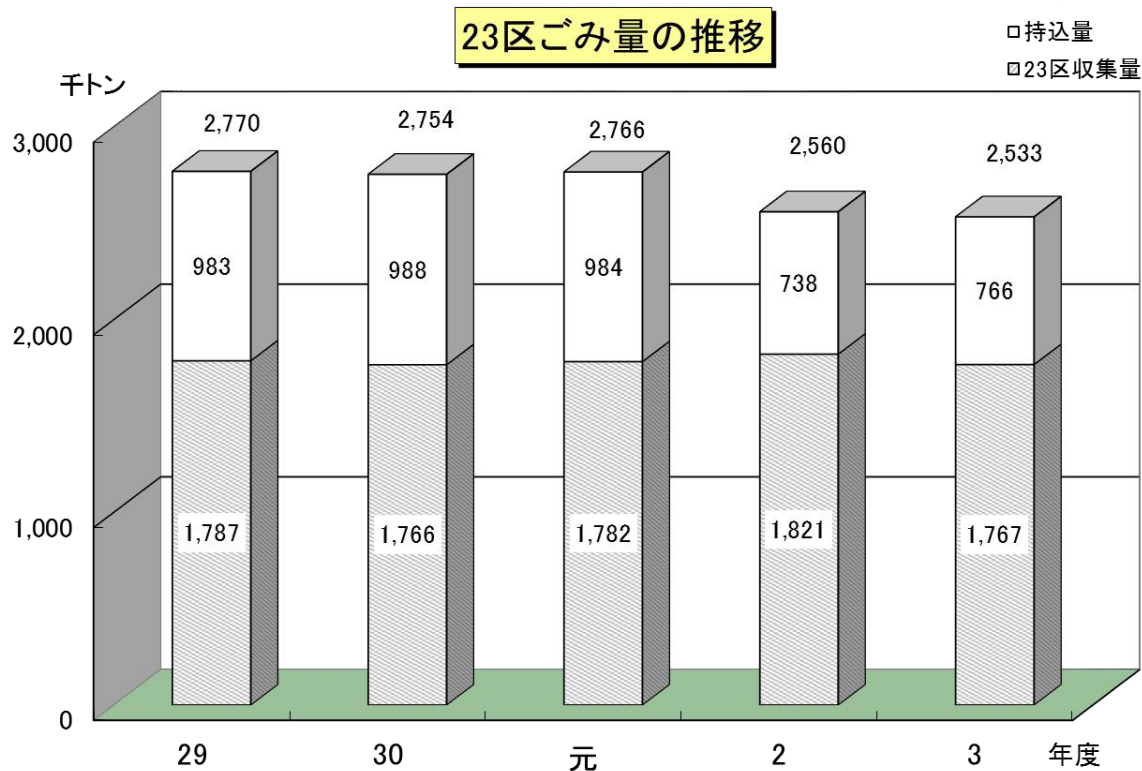
令和3年度における23区のごみ量は、区収集及び持込ごみ量を合わせて、2,533,479.28トンであった。これは令和2年度と比較して、量で26,333.24トン、率にして1.0%の減少である。

内訳を見ると、区収集ごみ量は、1,767,310.08トンで、前年度と比較して量で約54,149トン、率にして3.0%の減少である。

このうち、可燃ごみは量で約50,334トン、率にして2.9%減少した。不燃ごみは量で約5,796トン、率にして15.4%減少した。粗大ごみは量で約1,982トン、率にして2.8%増加した。

また、持込ごみ量は766,169.20トンで、前年度と比較して量で約27,816トン、率にして3.8%増加した。

種 別	収 集 量 (t)		前 年 度 比	
	令和3年度	令和2年度	(t)	(%)
区 収 集	1,767,310.08	1,821,458.85	△54,148.77	△3.0
可 燃	1,661,496.21	1,711,830.15	△50,333.94	△2.9
不 燃	31,777.04	37,573.53	△5,796.49	△15.4
粗 大	74,036.83	72,055.17	1,981.66	2.8
持 込	766,169.20	738,353.67	27,815.53	3.8
計	2,533,479.28	2,559,812.52	△26,333.24	△1.0



注：表とグラフの数値について、端数処理のため、内訳と合計が一致しない場合がある。

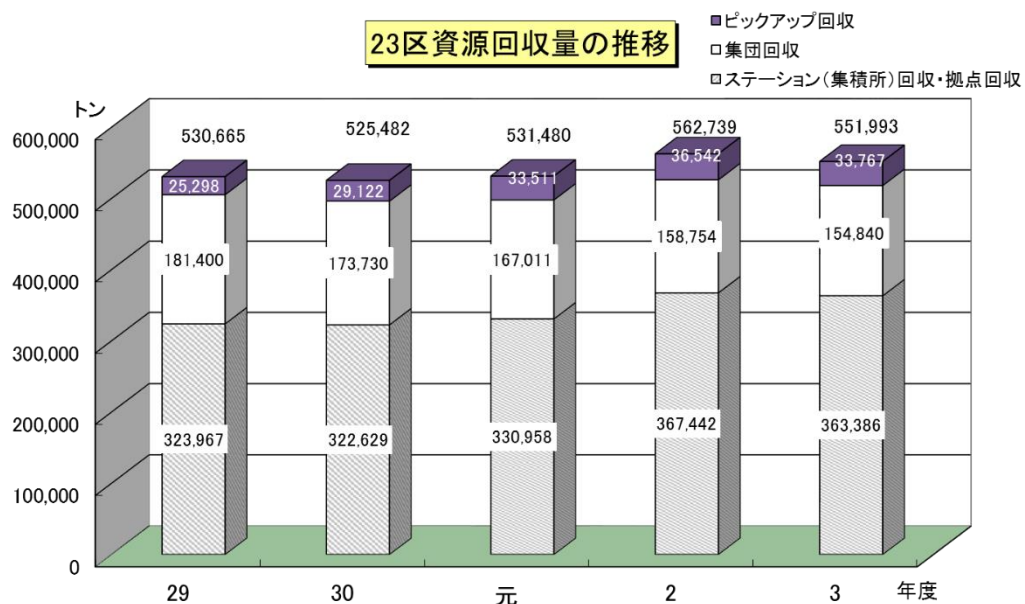
4 23区資源回収量

令和3年度における23区の資源回収量（ステーション(集積所)回収・拠点回収、ピックアップ回収、集団回収）は、約551,993トンであった。資源回収量は、令和2年度と比較して、量で約10,745トン、率にして1.9%の減少である。

種 別	回 収 量 (t)		前 年 度 比	
	令和3年度	令和2年度	(t)	(%)
ステーション(集積所)回収・拠点回収	363,386	367,442	△4,056	△1.1
ピックアップ回収	33,767	36,542	△2,774	△7.6
集 団 回 収	154,840	158,754	△3,915	△2.5
合 計	551,993	562,739	△10,745	△1.9

《行政による回収の品目別回収量》

種 別	回 収 量 (t)		前 年 度 比	
	令和3年度	令和2年度	(t)	(%)
紙 類	175,379	177,169	△1,789	△1.0
布 類	2,934	2,799	135	4.8
缶	25,921	26,760	△839	△3.1
び ん	86,275	89,148	△2,873	△3.2
プラスチック類・その他	72,877	71,567	1,310	1.8
粗大ごみ（ピックアップ）	10,191	10,635	△444	△4.2
不燃ごみ（ピックアップ）	23,577	25,907	△2,330	△9.0
計	397,154	403,984	△6,831	△1.7



注：ステーション(集積所)回収・拠点回収については、回収形態が各区で異なるため、合算している。
 行政による回収品目の「プラスチック類・その他」には、電池等の品目が含まれる。
 また、表とグラフの数値について、端数処理のため、内訳と合計が一致しない場合がある。